



東北経済連合会



科学技術振興機構(JST) 共催

後援 (予定) : 文部科学省、復興庁、経済産業省東北経済産業局、農林水産省東北農政局、福島県、郡山市

震災復興シンポジウム 科学技術イノベーションによる 復興・再生を目指して

東日本大震災から2年が過ぎましたが、現在でも復興のための様々な努力が進められています。本シンポジウムでは、東北経済連合会(東経連)、科学技術振興機構(JST)の福島県を中心とした被災地における企業と大学等の産学連携の取組をご紹介します。また、福島第一原子力発電所の事故に伴い発生した放射性物質の検出などのために開発している放射線計測機器の現状、その成果についてもご紹介します。

特に福島県で既に稼働している食品検査装置などについては、会場において実機を展示いたします。

開催日時

平成26年

2/20 木

13:00~17:20 (開場12:30)

会場

郡山ビューホテル
アネックス

福島県郡山市中町10-10

参加費
無料

事前申し込み

※但し交流会は会費3,000円

演 題

- | | | |
|---|------------------|---------------|
| 1 | 開会挨拶 | 13:00 ~ 13:15 |
| 2 | 来賓挨拶 | 13:15 ~ 13:30 |
| 3 | 東経連ビジネスセンターの取組紹介 | 13:30 ~ 13:50 |
| 4 | JSTの取組紹介 | 13:50 ~ 14:10 |
| 5 | 基調講演 | 14:10 ~ 15:10 |



「科学技術イノベーションを復興・再生の原動力に」

総合科学技術会議 議員

東北大学 名誉教授

原山 優子 氏

(休憩・会場移動) 15:10 ~ 15:30

[分科会(第一~第三)] 15:30 ~ 17:20

[第一分科会] ものづくり分野における復興促進の取組

[第二分科会] 地場産業における復興促進の取組

[第三分科会] 放射線計測機器開発の現状と被災地での活用状況

交流会(17:30 ~ 19:00) ※会費制

【第一分科会】ものづくり分野における復興促進の取組

- 15:30～15:50 **1**安全、安心なテレコントロール操作草刈機で家畜の餌用の草を生産 —— (株)エヌケー製作所
仙台高等専門学校 情報システム工学科 教授 熊谷 和志
- 15:50～16:10 **2**流路を利用した軽水力発電システム — 大人二人で運べる簡易設置型小水力発電 — (株)茨城製作所
- 16:10～16:30 **3**循環回収型除染機の開発 —— (株)アイワコーポ
- 16:30～16:50 **4**強磁場環境下でも安全に使用できる飛ばないハサミの開発 —— (有)大友製作所
- 16:50～17:10 **5**癌の個別化医療に向けた診断薬開発 —— G&Gサイエンス(株)

【第二分科会】地場産業における復興促進の取組

- 15:30～15:50 **1**山廃酒母の蔵固有微生物を用いた地酒「磐城壽」の復活 —— (株)鈴木酒造店
- 15:50～16:10 **2**クレマチス新花色品種開発の効率化 —— (有)アウルフラワーガーデン
岩手大学 農学部 准教授 立澤 文見
- 16:10～16:30 **3**大堀相馬焼における釉薬代替材料の開発 —— 大堀相馬焼協同組合
- 16:30～16:50 **4**福島逸品「会津地鶏」の発育性改良への取り組み —— (株)会津地鶏ネット
福島県農業総合センター・畜産研究所・養鶏分場 主任研究員 佐藤 妙子
- 16:50～17:10 **5**漢方薬の畜産現場への応用法の開発 —— (株)田村薬草農場グループ、宮城NOSAI

【第三分科会】放射線計測機器開発の現状と被災地での活用状況

- 15:30～16:10 **1**先端計測分析技術・機器開発プログラムにおける放射線計測機器開発について
JST放射線計測領域 領域総括 平井 昭司
- 16:10～16:40 **2**海底土放射能分布測定ロボットの開発 —— 三井造船(株) 小池 敏和
- 16:40～17:10 **3**複雑形状食品の放射能検査装置の開発 —— (株)テクノエックス 谷口 一雄

会場
アクセス

郡山ビューホテルアネックス(福島県郡山市中町10-10)



鉄道利用の場合

郡山駅から徒歩約7分



車の場合

◆仙台・福島方面からは

東北自動車道 郡山ICより およそ20分

東北自動車道 本宮ICより およそ25分

◆東京・宇都宮方面からは

東北自動車道 郡山南ICより およそ25分

東北自動車道 須賀川ICより およそ30分

お申し込み
方法

下記の参加申込用紙に、必要事項(参加者のお名前、会社名、部署名、役職、電話番号、E-mailアドレス、参加予定の分科会、交流会の出欠)をご記入の上、E-mailまたはFAXにて、下記申込先へご提出ください。(お問合せ先:TEL.022-395-5712)

申し込み
締め切り

平成26年 2/17月

※定員に達し次第、締め切りとさせていただきます。

申込先



FAX. 022-395-5830

E-mail. fukkou@jst.go.jp

震災復興シンポジウム 参加申込用紙

お名前			
会社名 部署名・役職			
電話番号	メールアドレス		
参加予定の分科会	交流会出欠	出席・欠席	